

訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

観光庁（参事官（外客受入担当））：3,383百万円

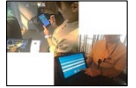

訪日外国人旅行者受入環境整備に積極的に取り組む地域において、観光地及び公共交通機関におけるストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備するため、地方自治体や観光地域づくり法人(DMO)、旅館・ホテル、交通事業者その他の民間事業者等が行う、多言語での観光情報提供機能の強化、無料Wi-Fiサービスの提供拡大、キャッシュレス決済の普及、バリアフリー化の推進、「新しい生活様式」に対応した感染症対策等に関する個別の取組を支援する。
また、最新の知見を踏まえた観光分野における感染症対策や持続可能な観光の実現に向けた、地域の先進的な取組をモデル事業として支援する。

〇地方での消費拡大に向けた取組を支援

| | | | | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|---|---|---|
| 外国人観光案内所等の整備・改良等及び災害等の非常時対応の強化 | 案内標識の多言語化 | 多言語翻訳システム機器の整備 | デジタルサイネージの整備 | 無料公衆無線LAN環境の整備 | 非常用電源装置 | 観光スポットの段差の解消 | ■サーモグラフィ等の導入 | 感染症対策 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注：補助対象は、観光地の「まちあるき」の満足度向上支援事業の対象となる地域を除き、着地型整備に積極的に取り組んでいる地域において実施されるものに限る。
また、非常用電源装置と感染症対策については、地域要件の対象外

〇宿泊施設での滞在時の快適性の向上に向けた取組を支援

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|-------------|
| ■基本的ストレスフリー環境整備 | 無料Wi-Fiの整備 | 案内表示の多言語化 | タブレット端末の整備 | 決済端末等の整備 | サーモグラフィ等の導入 | 混雑状況の「見える化」 |
|  |  |  |  |  |  | |
| ■バリアフリー環境整備 | 客室のバリアフリー化 | 浴室のバリアフリー化 | 食堂の段差の解消 | トイレのバリアフリー化 | 非接触型チェックインシステムやキーレスシステムの導入 | |
|  |  |  |  |  |  | |

〇移動に係る利便性及び快適性の向上に向けた取組を支援

| | | | | | | |
|--|---|---|--|---|---|---|
| 多言語表記 | 多言語案内用タブレット端末等の整備 | 無料Wi-Fiの整備 | トイレの洋式化及び機能向上 | 全国共通ICカード、QRコード決済等の導入 | 移動円滑化 | 感染症対策 |
|  |  |  |  |  |  |  |

〇実証事業の実施

- ・訪日外国人旅行者の安全安心な旅行促進調査
- ・訪日外国人旅行者向け受入環境整備に関する調査

補助率： 1/2 1/3 等
(例：非常用電源等) (例：案内標識の多言語化等)